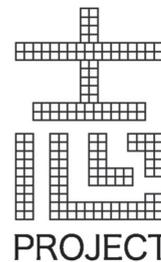


いま、土幌高校では



目もくらむような陽ざしと蝉の音が鳴り響く8月。いよいよコマクサも夏真っ盛りです。先月から夏季休業に入った生徒たちは、部活動や農業クラブの全道大会に向けた練習、学習とそれぞれが自己目標の達成に向けて熱く取り組んでいます。感染症の拡大という不安がまだある中、思うような活動ができない場面も多くありますが、生徒たちは、どうすれば学校生活が充実するのか、一人ひとりがよく考えて有意義な夏を過ごしています。(8月2日現在)

◆7月8日(金)

学校祭「ココロザシ FES2022～make 青春～」を開催しました。昨年に続き、今年度はコロナ禍での開催ということもあり1日だけの縮小日程とし、午前中はグラウンドで「体育祭」、午後からは体育館にて「クラスパフォーマンス」を披露しました。一般公開を行わず、できる限りの感染症対策を心がけ、やれること、やれないことをよく考えて、生徒たちも先生方も心一つにして大いに楽しむことができました。



◆7月29日(金)

オープンスクール「農と食の学習体験会」を開催。感染防止対策と熱中症にも気を配りながら、ご参加いただいた29名の中学生には、「ジャガイモの収穫」「馬とのふれあい」「食品の製造」など、本校の農業教科の内容をほんの一部ですが体験していただくことができました。



【9月の予定】

○7時間授業	1日、26日
○前期期末考査	6日～9日
○追考査	12日～
○オープンスクール	16日
○海外文化交流海外派遣事業	21日～30日
○プロジェクト中間発表会	22日
○前期終業式	29日



ホームページやフェイスブックでも紹介していますのでぜひご覧ください。